

13 寺尾 地区

1. 地区概況

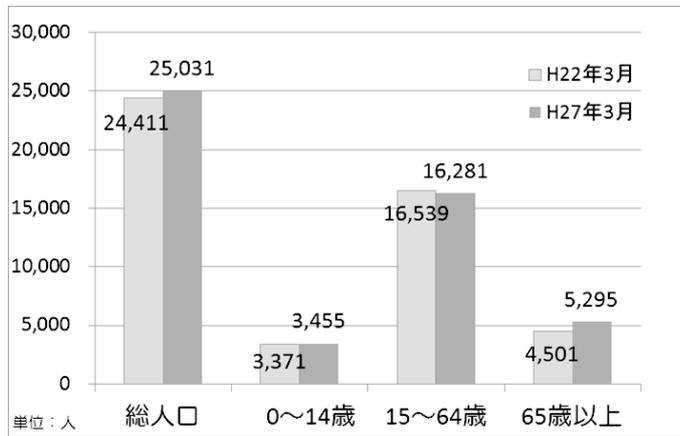
鶴見区の中央部から北西部にわたって広がる地区で、区内でも特に自然環境に恵まれた、山坂の多い住宅街です。駅までの交通手段はバスが主流で、最寄り駅は鶴見駅ですが、バスで菊名駅、綱島駅、新横浜駅に行くこともできます。

学校・幼稚園など教育施設が多い地区で、通学時間には多くの児童・生徒などが道を行き来している姿がみられます。



2. 寺尾地区の人口（年齢区分別）

	H22年3月（年齢区分別比率）	H27年3月（年齢区分別比率）	【参考】H27年3月（鶴見区全体の年齢区分別比率）
総人口	24,411人（100.0%）	25,031人（100.0%）	（100.0%）
0～14歳	3,371人（13.8%）	3,455人（13.8%）	（13.3%）
15～64歳	16,539人（67.8%）	16,281人（65.0%）	（67.0%）
65歳以上	4,501人（18.4%）	5,295人（21.2%）	（19.7%）



- 27年は、5年前に比べると、総人口が620人増えています。
- 0～14歳人口は84人増、15～64歳人口は258人減ですが、65歳以上の人口は794人増えており、高齢化が進んできています。

※地区別人口については、集計上の誤差があり、実態と一致しない場合があります。 出典「横浜市統計ポータルサイト」

3. 第2期計画

目標：ふんわりとしたつながりで、このまちに福を呼びこもう

てらお「福まち」協議会など、寺尾地区にお住いの皆さんと、区役所、区社会福祉協議会、寺尾地域ケアプラザ、寺尾地区センター・老人福祉センター鶴寿荘が協働して、住みよいまちを目指して取り組みます。

※ 第2期計画までは、寺尾第二地区と一緒に活動していました。

22年度～27年度



4. 第2期計画の主な取組内容（22年度～27年度）

【6年間の振り返り】

ふんわりとしたつながりで、このまちに福を呼び込もう！

をテーマに活動しました。

てらお♡憩いの場

世代を超えて安心して交流できる「憩いの場」を、地域につくることを目指し、活動しています。

6つの小学校（獅子ヶ谷・東台・馬場・寺尾・上寺尾）の放課後キッズクラブや、はまっこふれあいスクールに、“ベーゴマ”や“けん玉”の達人が参上！！

子どもからご年配の方まで、世代間交流の輪がどんどんひろがっています。



てらお◇お手伝い部隊

「ありがとう。」の言葉と笑顔を励みに楽しみながら活動しています。

デイサービスのお手伝い、小学生や子どものイベントでの見守り、草むしり、踏み台・木工など、「できる時に、できることを、決して無理をしない」をモットーに、楽しくお手伝いをしています。活動ルールも作成し、活動内容も広がっています。



地域の知りたい情報が満載！

てらお♡地域情報局

☆地域新聞「ひびきあい」の発行☆
『わたしたちのまち てらおの新聞』をキャッチコピーに、さまざまな地域の情報を取材から印刷までをすべて手作りで発信しています。

発見「てらおのお店」や4コマ漫画「キラリン☆みっくん」も連載中！

寺尾センターでも閲覧できます。
ホームページの内容もますます充実！
「てらお地域情報局」で検索

ただ今 ひびきあい... 編集集中



てらお☆パワース

地域で活動する団体のみなさんの活動を知ってもらおうと23年度に作成した「団体紹介シート」「活動団体一覧」を活用して地域のイベントなどで広く掲示しました。また、地域の活動団体同士の交流、情報交換を目的に「ワンコイン交流会」「秋のてらお雑談会」などを開催しました。

このほかにも地域ではさまざまな人々の手によって幅広い活動が行われており、地域のつながりは着実にひろがっています。これからもたくさんの『福』を呼び込むために、地域の“大切にしたいこと”を形にしていきます。



寺尾地域ケアプラザ「てらっちー」

5. 第3期計画策定に向けて

① アンケート調査 (H26.11) (H27.1)

～地域のニーズ調査やりました～

めがね橋まつりの来場者や、地域で活動している方へアンケートを行い、地域のニーズ調査を行いました。アンケートでは「地域交流活動が活発な街」や「つながりや地域の絆がある街」「認知症の方が安心して暮らせる街」という項目に多くの票が集まりました。



② 第1回地区懇談会 (H27.3.18)

～第2期計画の振り返り～

町内会、民生委員、保健活動推進員、地域で活動する団体の代表など、幅広い参加をいただきました。第2期計画の振り返り、地域の様々な活動の報告、寺尾・寺尾第二地区に関するアンケートの結果報告などを行いました。グループワークでは「これまでの地区の活動を振り返って」「新たに取り組み・充実させていくこと」について話し合いました。参加者からは「ふんわりとしたつながりが実感できている」「担い手やボランティアが頑張っている」などの声が聞かれました。



③ 第2回地区懇談会 (H27.7.29)

～“寺尾あいねっと”として意見を出し合って集合写真～

日頃から福祉保健に携わる活動をされている方々に集まっていただき、第1回地区懇談会の意見を振り返り、さらに「今後やっていきたいこと」「力を入れたいこと」についてグループワークをして意見を出し合いました。

「あいさつが大事」「ふんわりとしたつながりが続くと良い」「見守り活動を続けたい」「世代間の交流が大事」「防災にちからをいれたい」等、寺尾地域のためにという熱い思いが感じられる意見がたくさん出た会でした。



④ 寺尾あいねっと会議 (H27.8.31)

～寺尾地区のこれからを考える～

第2回地区懇談会に参加した方とともに、キャッチフレーズと目標について話し合いました。寺尾の“ふんわりとしたつながり”を大切に、「みんなで見守る」「活動を楽しく続ける」という思いを、新たな目標に盛り込みました。

6. 第3期計画策定（28年度～32年度）



ふんわりとしたつながいで、このまちの福を育てよう！

★第2期計画では、福を呼び込み、種まきができました

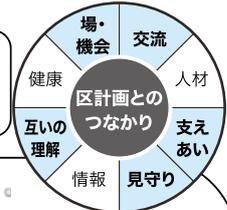
★第3期計画は、その福を皆さんで育てていきましょう

これからも みんなが ふんわり ふんわり つながって
あたたかで やさしい 寺尾地区が 生まれます



目標1

地域みんなでつながりを大切にし、見守り活動を
広げよう！



■現状の良いところ・課題

寺尾地区では、日々の住民同士のあいさつのほか、サロンなど交流できる場があります。これからは寺尾地区のみんなが世代や障害の有無を問わずに交流でき、お互い支え合う「つながりのある寺尾地区」を目指していきます。

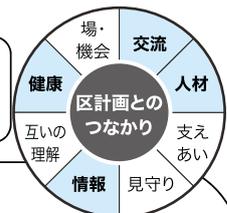
■5年間の具体的な取組

- ◎特定の人だけでなく、近所同士など地域全員で見守りをしていきます。
- ◎誰も（子ども・障害者・高齢者等）が、自由に参加できるイベントを色々なところで開催し、子育てサロンや高齢者の集まりなど、交流する場を増やします。
- ◎講座等を開催し、地域の理解を深める取組を行っていきます。
- ◎老若男女、皆であいさつを行い、つながりを深めます。
- ◎世代間交流を行い、子ども世代から、地域の愛着心を育てます。



目標2

地域の活動を楽しくつづけて、健康生活につなげよう！



■現状の良いところ・課題

寺尾地区ではボランティア活動が活発で、「自分のため、健康のため」「地域への恩返し」として活動している方が多いです。やりがいを持っていきいきと活動すると、自然と健康づくりにもつながります。健康で気軽に集まれる機会があり、地区で行われているイベントだけでなく、日常の活動を通じて寺尾地区の健康づくりが広がります。

■5年間の具体的な取組

- ◎地域の担い手を増やすために、色々なボランティア体験の種類と機会を増やします。
- ◎休日のイベント（運動会等）を行い、若い世代の地域デビューを促します。
- ◎楽しみながら健康づくりのための活動や、教室、講座等を行います。
- ◎広報活動に力を入れ、地域情報を届けます。
- ◎各団体の活動を続けながら、団体間の交流を深めます。

